

天声人語を書き写してみよう！

原稿用紙は、「天声人語」と同じ字数、行数です。「▼」を含めてそのまま書き写し、アルファベットが書かれているマスの文字を取り出して順番に並べると、ひとつの単語が出てきます。

A	B	C	D
---	---	---	---

書き写し時間の目安

20分以内…よくできました

21～30分…あと一步

31～45分…まだまだ

46分以上…努力が必要

毎日の習慣が合格への近道！

天声人語書き写しノート
好評発売中!!

お近くのASA(朝日新聞販売所)
でお買い求めいただけます。
A4判、216円(税込み)

天声人語

「朝顔の花一時」と言い「朝顔の露」と言う。はかないもののたとえで、夏の明け方に咲いた花は1日もたない。朝顔のみずみずしい美しさは「一時間か二時間といていい」と志賀直哉が書いている▼この大作家は、老年まで朝顔をそれほど美しいとは感じなかった。朝寝坊で、「多く見たのは日に照らされ、形のくづれた朝顔」だった。ある夏、夜明けに目覚めて開いたばかりの花を見て、印象が変わったそう。やはり早起きというものの、三文の徳があるらしい▼当方も毎夏、朝顔を育てて眺めている。朝刊が配達されるころ、露をふくんだように咲く姿には、「凜」と「幽」の字を重ねた趣がある。そして志賀の言うように、移ろいは速い▼そうしたのはかなさも、遺伝子の組み換えで変わるのだという。農研機構花き研究所(茨城県つくば市)などの研究チームが、朝顔の老化にかかわる遺伝子を見つけたと、夏休み前の記事で読んだ。遺伝子の働きを抑えたら、花の寿命が約2倍に延びたそうだ▼夜もしばまず、あくる朝まで咲いていた。遺伝子は、英語の「はかない」という意味にちなみエフェメラル1と名づけられた。切り花の観賞期間を延ばす応用も期待できるという▼はかなさから、しぶとさへ。技術の進歩は色々なことを可能にしてくれる。とはいっても朝顔はやはり朝がいい。蕪村の名高い絶唱へ朝がはや一輪深き淵のいろも早朝の涼気のなかでこそ一句だろう。ゆく夏。拙宅の鉢はきのうも二つ花をつけた。

2014・8・25

天声人語

「朝顔の花一時」

▼

D

▼

▼

C

▼

B

▼

A

【応募方法】入力フォームに必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。【お届け】Tシャツはご応募いただいてからお届けまでに2～3週間かかります。※書き写した原稿用紙は、お届け時に回収させていただきます。【注意事項】ご応募は1家族1回のみ、神奈川県在住の方に限らせていただきます。商品がなくなり次第、キャンペーン終了となります。